

# たんぽぽ 「十歳のきみへ いのちの授業」

2021.4

特定非営利活動法人 エフ・フィールド

<https://www.ffield.jp>

vol. 7

理事長 成田 久美子

こんな時だからこそ…

兵庫支部長 玉村 稔万

令和2年になり猛威を振るった新型コロナウイルスですが、1年が経ち今なお収まる気配がなくウィズコロナの時代は当分続きそうです。

4月から長期休校となり、学習時間が削られる状況で、出前授業を受け入れてくださる学校があるだろうか…と不安を感じながら迎えた今年度でした。

しかし「こんな時だからこそ」とお声をかけてくださった先生方のお言葉に励まされ、予想以上の授業ができたことは感謝でしかありません。今後も感染予防対策を講じながらご依頼に応えていきたいと思います。

コロナ禍ですが感染防止について相談し、皆マスク着用、教室は換気を常に行い、広い部屋で複数クラスを対象にする時は間隔を空けて実施しました。

「今年は友達の心音を聴き合うことはできないのですが…」と説明すると、子どもが直ぐに「コロナだから」と言って何とも切ない気持ちになったこともありましたが、真剣な眼差しを向けてくれる子どもの姿は毎年同じです。

こんな時だからこそ講師に出会い、大切なメッセージを考え、体験的な学びができるように、安全策を講じて実施していきたいです。

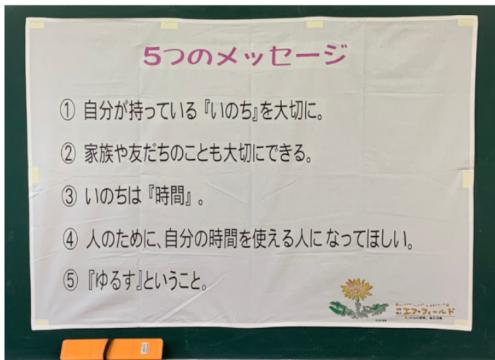
ひとりひとりに あたえられた カケがえのない いのち  
あなたは 輝くために 生まれてきた ©小林勇輝



## 初心に立ち返る一年！！私たちが伝えたい「いのちの授業」とは

エフ・フィールドの「いのちの授業」は『いのちの大切さ』だけでなく  
自分は大切で愛されている存在だと改めて感じる授業です。

日野原重明先生の「十歳のきみへ いのちの授業」DVDを鑑賞し、聴診器で自分の心音を聴いた後、子どもたちと一緒に5つのメッセージを考えます。その5つのメッセージには「EQ（心の知能指数）」の要素が隠れています。いのちの授業メッセージを子どもたちが心に留めて成長することは、自己肯定感を育み、社会で求められているコミュニケーション能力を高め、よりよく人生を歩んで行く根っこを作ります。



### 5つのメッセージに隠れているEQ

- ① ⇒ 自分のことが好き、自分をしっかり理解できる自己認知力
- ② ⇒ 他人を思いやるにはトラブルや考え方の違いなどあるがそれでも相手に寄り添う自己抑制力
- ④ ⇒ こうしてあげたらうれしいかなと相手の立場に立ち、他人の気持ちを感じ取ることができる共感力・社会的協調力
- ⑤ ⇒ 自分自身を励ます楽観主義をはじめとするEQの要素すべての能力が必要

### EQとは

どれだけ知識があるかではなく、社会の中でたくましく生きていくかを問いかける基本的な感性のことです。

それは次の5つの要素から構成されています。

①自分のことをよく理解するだけでなく、②他人の気持ちを思いやることができ、③集団の中で自分を抑制しながら、④協力し合う。そして⑤挫折した時も自分自身を励まし目標を目指していくこと。

この感性は、小さい時からの親や周囲の人の養育態度が深く関わっており、「自分は愛されている」、「自分には帰るところがある」という思いを持てる子どもを育てることが大切になってきます。

監修 アドベンチャーコーチング 織田善行氏

# コロナ禍での活動

## 長崎支部

9月10日に諫早市立真津山小学校で、本年度初の授業を長崎からスタートすることができました。4年生の道徳教科書に日野原先生の「いのちの授業」について掲載されていたのがきっかけとなりました。コロナ禍の中、フェイスシールド越しではありますが、久々に、子どもたちの真剣な眼差しに触れ、身が引き締まる思いでした。



## 奈良支部

学校側の感染対策に従うことを基本に、講師側の感染対策については、マスク、フェイスシールドの着用は勿論、当日の検温及び本人と家族に発熱、咳やのどの痛み、鼻水等の風邪症状や味覚障害の無いことを確認しました。



## 本部

本部として現在所有している約500個の聴診器を全て消毒、そして聴診器を入れている袋を洗濯しました。授業の最後に自分が使った聴診器は子どもたちにウェットティッシュで拭いてもらっていますが、そのウェットティッシュを除菌作用がある物を使用してもらうようにお願いしました。



## 東京支部

まだ講師の数が多くない私たち東京支部は、できるだけ全員がミーティングに参加できる日時を決めます。それは、義務感よりも、支部のみんなで会って話したいからですが、それができなかつた2020年度。でも、ある講師の方の提案により、zoomを使って講師全員でお顔を見て話し合うこともでき、楽しくとても発展的で有意義な時間でした。

## 2020年度活動実績

### 〔いのちの授業〕

- ・授業回数 44回
- ・訪問学校数 25校  
(小学校24校 高校1校)
- ・子ども 1424人
- ・大人 64人

コロナ感染予防のため  
イベント・講師育成研修  
は開催できませんでした。

## 三重支部

学校が休校になるという大変な年度始めになり、授業依頼も大幅に減少の中、桑名市、いなべ市、鈴鹿市等7校10回の授業を実施しました。マスク着用はもちろんのこと、フェイスシールド着用も先生と感染対策を相談しながらの授業となりました。改めて自分自身を大切にし、尊ぶ心を知って欲しいと思う一年でした。



## 伊賀支部

コロナウィルス禍にあってもお申し込みいただいた学校に対して、講師もできる限りの感染防止対策を行い授業を実施しました。3クラスを3限続きで行ったり、昨年インフルエンザで中止になった5年生と一緒にというお申し込みに対しても、2限に分けてと提案し、喜んでいただきました。



たんぽぽ

2021年4月 第7号

発 行：特定非営利活動法人 エフ・フィールド  
発 行 者：代表 成田久美子  
住 所：三重県桑名市陽だまりの丘7-2504  
TEL/FAX：0594-32-1326  
E-mail：info@ffield.jp  
U R L：https://www.ffield.jp

## 入会&継続のおねがい（4月～翌年3月）

ご理解ご支援に心より感謝いたします。

ぜひ会員になってNPO法人工エフ・フィールドを応援してください。

会報「たんぽぽ」にて活動の様子をお伝えします。

詳しくはホームページで

＜年会費＞

正会員： 5,000円

応援会員：1口 1,000円

法人会員：1口 10,000円

[エフ・フィールド](#)

[検索](#)